

いじめをなくし夢と希望が広がる未来を子どもたちに

【児童・生徒の皆さんへ】

- ▶いじめは人間として絶対に許されないことです。自分がされて嫌だと感じることは、絶対にしない、させない気持ちをみんなで持ちましょう。
- ▶いじめを見たり聞いたりしたときは、勇気を出して声をかけましょう。そして、いじめを止めるため、先生や周囲の大人にすぐに伝えてください。
- ▶いじめられているときは一人で悩まずに友だちや先生、家族の方に勇気を出して相談してください。
- ▶困っているときは「子ども相談支援センター」に連絡してください。
☎0120-3882-56 (通話料無料・24時間対応)

【家族の方、地域の方へ】

- ▶いじめは人間としての尊厳を傷つける卑劣な行為であり、絶対に許されないことを、子どもたちにしっかりと伝えてください。
- ▶子どもたち一人一人が、かけがえのない存在です。いじめられている子どもには、しっかり寄り添い「絶対に守る」という温かい心を示してください。
- ▶いざこざやけんかと思われるようなことでも、背景にはいじめが隠れている場合があります。地域ぐるみで子どもたちを見守りましょう。いじめを見かけた場合には直ちにやめさせ、学校や家庭に連絡してください。

【教職員など教育関係者の皆さんへ】

- ▶「いじめをしない、させない、見逃さない」学校づくりを目指し、教育活動全体を通じて、子どもたちが互いに認め合い、課題を克服できる力を育てましょう。
- ▶子どもたちとふれ合う機会を大切に、子どものささいな変化・兆候であっても、いじめとの関連を常に考慮して、早い段階から関わりを持ち、見過ごすことなく、子どもを絶対に守りましょう。

北海道知事 高橋はるみ
北海道教育委員会教育長 柴田 達夫

管内職員採用資格試験のお知らせ

平成29年度釧路管内町村職員の採用資格試験が行われます。

- ▶試験区分／高校卒(短大・専門学校卒および短大・専門学校卒業見込みを含む)、大学卒
- ▶受験資格／高校卒は平成5年4月2日～平成11年4月1日に生まれた方。
大学卒は昭和63年4月2日～平成7年4月1日に生まれた方。
- ▶採用予定町村・採用予定者数／下の表のとおり

町村名	一般事務職			専門職(土木)	各町村計
	大学卒	高校卒	大学卒・高校卒を問わず		
釧路町	1	3		0	4
厚岸町			7	0	7
浜中町			6	0	6
標茶町			3	0	3
弟子屈町			6	0	6
鶴居村			1	0	1
白糠町			5	0	5
合計	1	3	28	0	32

- ▶一次試験
 - 期日／10月16日(日) ●試験場所／釧路東高等学校(釧路町富原3番地1)
 - 合格発表／11月8日(火)(釧路管内各町村役場)
 - ▶受付期間／8月15日(月)～9月14日(水)(月～金曜日)の9時～17時、郵送の場合は9月14日付消印有効
- ※受験手続きなど、詳細はお問い合わせください。町公式ウェブサイト(<http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/>)にも受験手続きなどを掲載します。
- ☐受け付け・問い合わせ先／役場総務課職員係 ☎482-2912 (課直通)・釧路町村会 ☎0154-0649 まで。

よろしく お願いします

平成28年度 公立学校管理職人事

7月1日付け、公立学校管理職人事で、町立学校2人の異動がありました。

森島教頭は奥春別小学校から、片貝教頭は鶴居村幌呂小学校から赴任となります。宜しく申し上げます。

☐問い合わせ先／町教育委員会管理課 ☎482-2945 (課直通) まで。



弟子屈小学校
もりしま のぶひさ
森島 伸久 教頭



奥春別小学校
かたがい たくや
片貝 卓也 教頭

ポスターで弟高の魅力をPR

弟子屈高校で 望みをかなえて

北海道弟子屈高校(木村浩士校長)が作成を進めていた同校をPRするポスターが、このほど完成しました。7月11日には同校生徒会長の濱岡日菜さんらが役場を訪れ、徳永町長にポスターを手渡しました。



ポスターを手渡す濱岡さん(左)

ポスターはA2版とA3版の2種類。卒業生の最近の就職先や大学などへの進学状況、部活動の実績のほか、同校が実践するさまざまな教育活動などが紹介されています。

濱岡さんは「地元の中学生に1人でも多く弟子屈高校に入学してもらえるように作成しました」とあいさつ。ポスターは今後、町内の学校や公共施設、医療機関のほか、各事業所に掲示してもらう予定になっています。

☐問い合わせ先／北海道弟子屈高校 ☎482-2237 まで。

地域の役に立ちたい

多田塗装の皆さんが 駐車場のライン引き



(株)多田塗装工業(多田征人代表取締役)の皆さんが6月28日、屈斜路ウォータースポーツ交流公園駐車場のライン引きを行いました。

観光客の方や地域の皆さんに気持ちよく使ってほしいと、社会貢献活動の一環として行ったものです。参加者の皆さんは、丁寧に作業を行っていました。

ALTのダニさんが退任

2014年8月からALT(外国語指導助手)として子どもたちの英語指導に当たってきたダニ・フラドさんが2年間の任期を終え、母国アメリカ合衆国に帰国しました。



帰国に当たり、弟子屈の皆さんにメッセージをいただきました。

日本に来るのは8回目。これまでは大学に通ったり、旅行で来たりで、日本で働くのは弟子屈が初めてでした。しかも、過去7回は東京や札幌といった大都市ばかりだったので、田舎で暮らすということはこういうことかと、しみじみ感じた2年間でした。不便ではありませんが自由時間がたくさんあり、のんびり過ごすことができました。都会と田舎の違いに気づけたのはよかったです。

弟子屈の皆さんはとても親切でしたし、子どもたちも元気でした。一番印象的だったのは、やはり美しい自然。夏にサイクリングするのも最高でした。こんなにすてきなところだからこそ、ここに引き付けられ、冬にあんなに雪が多くても、みんな住んでいるんだなと思いました。

でも、弟子屈の子どもたちには、一度弟子屈を出て、いろいろなところを見てほしいとも思います。冒険してほしいです。私が大きな町から出て学んだように…。

2年間、ありがとうございました。